

【出題意図】

食・栄養・健康に関する実態や課題について、図表から情報を読み取り、自分の意見を述べる形式を基本としています。

◆求められる力◆

- ・グラフや表等の数値データを適切に読み解く（要点に沿って具体的な数値を示す）
- ・指定された字数で話の流れを作って、時間内に記述する（指定された文字数の 9 割以上が目安）
- ・論理的で首尾一貫した文章を書く（問題文の指示に従い、読み取った事実の記述とそれに対する自身の考えを基本に論理展開する。また、適切な表現、言葉遣い、文章構成を意識する）
- ・適切な表題をつける

出題年度：2025 年度

【模範解答】（解答のポイント）

<問 1>

1. グラフから読み取れること（母親の体格と低出生体重児の関係）

妊娠前の BMI が低いほど低出生体重児の割合が高く、特に「やせ」の度合いが強いほどリスクが増加する。これは栄養不足やホルモンバランスが影響していると考えられる。

2. 若年層への健康教育の重要性

「やせ＝美しい」という価値観の広がりが無理なダイエットを助長していることから、学校教育や食育を通じて BMI と健康の関係を学ぶ機会を増やすことが必要と考えられる。SNS やメディアを活用した情報発信も有効である。

3. 妊娠を希望する女性・パートナーへの支援

健康的な体づくりを促進するため、専門家のアドバイスを受ける機会を増やすことが重要である。企業の健康診断に栄養相談を導入したり、自治体の健康相談窓口を充実させたりすることが有効と考えられる。

4. 社会全体での支援体制の構築

妊娠や出産は個人の問題ではなく、社会全体で支えるべき課題。夫婦で協力しながら健康管理を行うための知識を広め、社会の仕組みを整えることが求められる。